

界面科学のフロンティア

～計測・デバイス・生体界面の分野横断と新展開～

開催日時：平成24年1月5日（木）10:00～18:00

開催場所：東北大学片平キャンパス 片平さくらホール

主催：独立行政法人科学技術振興機構

参加
無料

プログラム

9:30 -	開場・受付開始	15:20-15:40	休憩 / ポスターセッション
10:00 - 10:15	開会挨拶・趣旨説明 川合 真紀 研究総括 (理化学研究所 / 東京大学)	15:40 - 16:30	特別招待講演 江刺 正喜 (東北大学) 「半導体技術によるマイクロシステム」
10:15 - 11:30	Session I 界面計測 - 分子計測の極限に挑む - 座長 福谷 克之 (東京大学) 安宅 憲一 (ベルリン自由大学) 「時間分解表面増強赤外吸収分光法による 光受容タンパク質単分子膜の動的挙動の解析」 田中 裕行 (大阪大学) 「単一分子 DNA のナノポアシーケンシング」 山本 貴富喜 (東京工業大学) 「ナノ界面空間での電気二重層制御を利用した 単一分子電気インピーダンス計測法の創成」	16:30 - 17:45	Session III 生体界面 - 細胞機能の創成 - 座長 片岡 一則 (東京大学) 野村 慎一郎 (東北大学) 「高次構造制御による膜タンパク質機能発現 リボソームの構築」 松崎 典弥 (大阪大学) 「ナノ構造制御薄膜を用いた細胞界面の制御に よる組織チップの創製」 森 俊明 (東京工業大学) 「細胞膜表層上のナノ糖鎖の精密集積構造の 構築」
11:30 - 12:50	昼食 / ポスターセッション (領域研究者 34 名によるポスター展示)	17:45 - 18:00	総括講評 川合真紀研究総括 閉会挨拶 科学技術振興機構
12:50 - 13:40	特別招待講演 塚田 捷 (東北大学) 「走査プローブ顕微鏡と分子架橋系の理論」		
13:40 - 15:20	Session II デバイス・検出システム開発 - スピン・光子の機能と制御 - 座長 高柳 英明 (東京理科大学) 生嶋 健司 (東京農工大学) 「テラヘルツ波の単一光子検出と 近接場センシング」 川村 稔 (理化学研究所) 「抵抗検出型核磁気共鳴による 電子スピン偏極測定法の開発」 好田 誠 (東北大学) 「半導体ヘテロ界面のスピン軌道相互作用制御に よる電氣的スピン生成・検出機能の創製」 塚崎 敦 (東京大学) 「酸化物界面への電氣的・磁氣的機能性の付加と 制御」		

■ 会場のご案内

東北大学
片平キャンパス
(片平さくらホール)

〒980-8577
仙台市青葉区片平二丁目 1-1



【交通】 JR 仙台駅より市営バスで約 10 分、「東北大正門前」下車

11 番のりば	700 系統	霊屋橋・動物公園経由緑ヶ丘三丁目行き
	705 系統	霊屋橋・動物公園・日赤病院経由八木山南・西高校行き

■ 参加申し込み

下記ウェブサイトからお申し込み下さい。

<http://www.interface.jst.go.jp/sympo/>